

そもそもお金ってなに？

こんにちは、フリップジャパンの藤井恵嗣です。
街の木々が緑で眩しい季節になりましたね。皆さんお元気ですか？

今月は、<そもそもお金ってなに？なんのために稼いでいますか？>を一緒に考えたいと思います。

そこで先ず、いつものように質問をさせて下さい。

Q.あなたにとってお金ってなんですか？お子さんに「お金ってなに？」と聞かれたらどのように教えますか？
読み進める前にちょっと考えてみてください。

どのように考えましたか？

前回の「あなたにとって仕事ってなんですか？なんのために働きますか？」と同じように、今回もなかなか大きなテーマなので、回答するのは難しくなかったですか？
恥ずかしながら、私もすぐに答えられませんでした。

そんな私がニュースレターのテーマとして取り上げたのは、ある県のホームページの1ページに

「Q.そもそもお金って何のためにあるの？→答え「欲しい物を買うため」と思いついたら正解です。」という文書が掲載されていて、「え？こんな答えでいいの？」と考えさせられたからです。
そこで、この回答が正しいのかどうかは別にして、皆さんと一緒に考えたいなと思いました。

私自身は、普段から「お金をどう考えるか」は、「そのお金をどう使うのか？」と深く関係し、それは「どう生きるか？」にも繋がるのかなと考えていました。

歴史上最も多くの人に読まれ、日本でも毎年ベストセラーである「人生の指南書（「どう生きるか」を教える書）」と言われる聖書には、お金に関する教えが沢山あります。

『金銭を愛する者は金銭に満足しない。』

『金持ちになりたがる人たちは、誘惑とわなと、また人を滅びと破滅に投げ入れる、愚かで、有害な多くの欲とに陥ります。』

『金銭を愛することが、あらゆる悪の根だからです。』

というような、お金に関する教えがあり、お金自体を悪いものとは見ていません。しかし、「お金を愛する。」ことに関しては、強く警告を発しています。

「お金を愛する。」とは、どんな状態になることでしょうか？

私なりの解釈（インスピレーション）ですが、「愛する」とはある意味、愛する対象に「心を奪われること」「自分で自分を制御（管理）できなくなること」と言えないでしょうか？

恋人や子どもを愛するときに同じような経験をしたことはないですか？そう考えると、お金を愛するとは、お金に「心を奪われる状態」「お金を自分で管理できなくなる状態」「お金が愛の対象になり、結果的にコントロールされてしまう状態」になっていることと言えないですか？

そこで大切なことは、お金とは何か？どれだけのお金を稼ぐか、所有するか、どうやって増やすかと言うお金の勉強だけでなく、お金に心を奪われないようにすることと、お金を正しく理解し、管理することをもっと学ぶ必要があるんじゃないかなと思われれます。

あの有名なピンクレディーのミーちゃんの家では、幼い頃からお父さんの給料日に、現金にして封筒に小分けし、なんのためにいくら使っているのかが分かるようにして、どうやっていただいた給料で、家族みんなが仲良く生活しているのかを教えられて育てて来たそうです。

その結果、彼女はスターになって多くのお金を所有している時も、仕事量が少なくなって収入が激減した時も、お金に振り回されることなく、収入に応じた金銭管理をして、楽しく生活することができたそうです。

私は十数年前に、この話を聞いて、まだ幼かった子どもたち（4人）に同じようなことをして、楽しくお金の勉強をしたことを思い出します。あなたのご家庭でも如何ですか？

フリップジャパンでは、互いの人生がより豊かになるためにも、お金に心を奪われないようにすることと、お金を正しく理解し、管理することを、子どもたちと一緒に学べる機会を作っていきたいと考えています。
またお会いしましょう。



Keishi Fujii
Grow Life

Become a host family!

This section is only for students of Flip Education Center.

Great opportunity for your children and family to practice English!